

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 三重県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合医療センター	2
-	こころの医療センター	3
-	一志病院	4
-	志摩病院	5
四日市市	四日市病院	6
伊勢市	市立伊勢総合病院	7
松阪市	松阪市民病院	8
桑名市	桑名市民病院	9
名張市	名張市立病院	10
尾鷲市	尾鷲総合病院	11
亀山市	市立医療センター	12
志摩市	国民健康保険 志摩市民病院	13
伊賀市	伊賀市立上野総合市民病院	14
大台町	報徳病院	15
玉城町	国保玉城病院	16
南伊勢町	町立南伊勢病院	17
紀南病院組合	紀南病院	18

病院事業決算状況 (27 年度)		都道府県名	三重県
		市町村・組合名	
		病院名	総合医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,815,865	
決算規模（千円）	674,998,016	
標準財政規模（千円）	432,905,419	
財政力指数	0.57544	
経常収支比率（%）	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.4
	将来負担比率（%）	184.7

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	255,354			
1 経常収益	255,354			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	255,354			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	255,354			
2 経常費用	255,354			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.3
(うち委託料)	-	-	10.8	8.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	255,354			
(うち支払利息)	255,354	-	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	5,521,254			
経常収支比率	100.0		98.7	98.7
医業収支比率	-		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	272.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	
				病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,708 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	80.0	70.4	73.9
感染症	-	-	-	-
計	400	80.0	70.4	73.9
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）		1,815,865
決算規模（千円）		674,998,016
標準財政規模（千円）		432,905,419
財政力指数		0.57544
経常収支比率（%）		97.9
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.4
	将来負担比率（%）	184.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	71.4
修正医業収支金額（千円）	2,240,108

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,366,512			
1 経常収益	3,345,132			
(1) 医業収益	2,395,167			
入院収益	1,849,968			
外来収益	364,821			
診療収入計	2,214,789			
その他医業収益	180,378			
(うち他会計負担金)	155,059			
(2) 医業外収益	949,965			
(うち国・都道府県補助金)	2,030			
(うち他会計補助・負担金)	813,619			
(うち長期前受金戻入)	110,816			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,380			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,315,147			
2 経常費用	3,295,127			
(1) 医業費用	3,137,878			
職員給与費	2,134,557	89.1	54.5	92.3
材料費	186,653	7.8	24.1	9.4
(うち薬品費)	72,362	3.0	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,415	1.4	11.0	1.1
減価償却費	231,259	9.7	9.0	12.2
経費	573,353	23.9	23.3	32.5
(うち委託料)	325,352	13.6	10.8	15.4
研究研修費	10,304			
資産減耗費	1,752			
(2) 医業外費用	157,249			
(うち支払利息)	72,004	3.0	1.9	3.8
(3) 特別損失	20,020			
損益				
経常損益	50,005			
純損益	51,365			
累積欠損金	2,979,496			
経常収支比率	101.5		98.7	99.9
医業収支比率	76.3		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	29.0		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	40.4		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	28.8		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	72.1		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,808,781
1 固定資産	9,206,199
(1) 有形固定資産	8,913,259
(2) 無形固定資産	2,368
(3) 投資その他の資産	290,572
2 流動資産	1,602,582
(1) 現金及び預金	1,065,677
(2) 未収金及び未収収益	574,551
(3) 貸倒引当金（ ）	63,319
(4) 貯蔵品	11,389
3 繰延資産	-
負債合計	18,705,742
1 固定負債	14,428,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,310,837
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,609,175
(6) 引当金	1,426,720
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,716,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	797,702
(2) その他の企業債	271,900
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	463,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,561,024
(1) 長期前受金	4,604,803
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,043,779
資本合計	-7,896,961
1 資本金	311,410
2 剰余金	-8,208,371
(1) 資本金剰余金	1,099,509
(2) 利益剰余金	-9,307,880
負債・資本合計	10,808,781
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	7,896,961
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,335,937
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	906,145	968,678
資本勘定繰入	213,729	213,729
計	1,119,874	1,182,407

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	272.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	
				病院名	一志病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種	該当	
建物面積	6,295 m ²	指定病院の状況	救	へ	
診療科数	8	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	46	78.4	73.3	77.6
療養	40	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	41.9	39.2	41.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	18.3	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,815,865	
決算規模(千円)	674,998,016	
標準財政規模(千円)	432,905,419	
財政力指数	0.57544	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.4
	将来負担比率(%)	184.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.8
修正医業収支金額(千円)	557,085

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	921,184			
1 経常収益	920,975			
(1) 医業収益	624,590			
入院収益	339,206			
外来収益	148,068			
診療収入計	487,274			
その他医業収益	137,316			
(うち他会計負担金)	67,505			
(2) 医業外収益	296,385			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	281,116			
(うち長期前受金戻入)	12,883			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	209			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	893,918			
2 経常費用	893,529			
(1) 医業費用	873,088			
職員給与費	546,887	87.6	54.5	66.5
材料費	59,992	9.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	20,718	3.3	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,294	4.9	11.0	5.6
減価償却費	59,522	9.5	9.0	11.3
経費	201,161	32.2	23.3	30.5
(うち委託料)	93,832	15.0	10.8	11.7
研究研修費	2,113			
資産減耗費	3,413			
(2) 医業外費用	20,441			
(うち支払利息)	1,582	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	389			
損益				
経常損益	27,446			
純損益	27,266			
累積欠損金	899,403			
経常収支比率	103.1		98.7	97.7
医業収支比率	71.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	37.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	55.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	37.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	64.1		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,808,781
1 固定資産	9,206,199
(1) 有形固定資産	8,913,259
(2) 無形固定資産	2,368
(3) 投資その他の資産	290,572
2 流動資産	1,602,582
(1) 現金及び預金	1,065,677
(2) 未収金及び未収収益	574,551
(3) 貸倒引当金()	63,319
(4) 貯蔵品	11,389
3 繰延資産	-
負債合計	18,705,742
1 固定負債	14,428,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,310,837
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,609,175
(6) 引当金	1,426,720
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,716,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	797,702
(2) その他の企業債	271,900
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	463,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,561,024
(1) 長期前受金	4,604,803
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,043,779
資本合計	-7,896,961
1 資本金	311,410
2 剰余金	-8,208,371
(1) 資本剰余金	1,099,509
(2) 利益剰余金	-9,307,880
負債・資本合計	10,808,781
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	7,896,961
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,335,937
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	313,262	348,621
資本勘定繰入	52,088	52,088
計	365,350	400,709

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	272.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	
	病院名	志摩病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,325 m ²	指定病院の状況	救臨へ災輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	250	46.3	46.5	45.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	88.3	89.4	91.3
感染症	-	-	-	-
計	350	58.3	58.8	58.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	14.6	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,815,865	
決算規模(千円)	674,998,016	
標準財政規模(千円)	432,905,419	
財政力指数	0.57544	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.4
	将来負担比率(%)	184.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.0
修正医業収支金額(千円)	10,727

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,180,597			
1 経常収益	1,159,764			
(1) 医業収益	394,977			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	394,977			
(うち他会計負担金)	384,250			
(2) 医業外収益	764,787			
(うち国・都道府県補助金)	2,877			
(うち他会計補助・負担金)	386,630			
(うち長期前受金戻入)	129,608			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,833			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,184,284			
2 経常費用	1,165,023			
(1) 医業費用	1,075,811			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	320,652	81.2	9.0	8.8
経費	747,738	189.3	23.3	21.7
(うち委託料)	11,867	3.0	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	7,421			
(2) 医業外費用	89,212			
(うち支払利息)	71,137	18.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	19,261			
損益				
経常損益	-5,259			
純損益	-3,687			
累積欠損金	5,428,981			
経常収支比率	99.5		98.7	97.6
医業収支比率	36.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	66.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	195.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	65.3		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	33.4		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,808,781
1 固定資産	9,206,199
(1) 有形固定資産	8,913,259
(2) 無形固定資産	2,368
(3) 投資その他の資産	290,572
2 流動資産	1,602,582
(1) 現金及び預金	1,065,677
(2) 未収金及び未収収益	574,551
(3) 貸倒引当金()	63,319
(4) 貯蔵品	11,389
3 繰延資産	-
負債合計	18,705,742
1 固定負債	14,428,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,310,837
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,609,175
(6) 引当金	1,426,720
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,716,568
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	797,702
(2) その他の企業債	271,900
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	463,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,561,024
(1) 長期前受金	4,604,803
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,043,779
資本合計	-7,896,961
1 資本金	311,410
2 剰余金	-8,208,371
(1) 資本剰余金	1,099,509
(2) 利益剰余金	-9,307,880
負債・資本合計	10,808,781
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	7,896,961
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,335,937

備考：
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	708,560	770,880
資本勘定繰入	210,895	482,795
計	919,455	1,253,675

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	272.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	四日市市
				病院名	四日市病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	48,144 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪		
診療科数	28	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	566	81.5	77.3	73.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	568	81.2	77.0	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.3	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	311,031	
決算規模(千円)	118,606,653	
標準財政規模(千円)	69,585,958	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.8
	将来負担比率(%)	37.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.7
修正医業収支金額(千円)	19,101,297

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,291,018			
1 経常収益	20,204,849			
(1) 医業収益	19,223,547			
入院収益	12,096,103			
外来収益	6,555,498			
診療収入計	18,651,601			
その他医業収益	571,946			
(うち他会計負担金)	122,250			
(2) 医業外収益	981,302			
(うち国・都道府県補助金)	25,245			
(うち他会計補助・負担金)	563,052			
(うち長期前受金戻入)	243,229			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	86,169			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,839,145			
2 経常費用	19,818,452			
(1) 医業費用	18,970,598			
職員給与費	8,620,628	44.8	54.5	49.7
材料費	5,763,209	30.0	24.1	27.4
(うち薬品費)	3,185,477	16.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,575,818	13.4	11.0	12.6
減価償却費	1,442,921	7.5	9.0	8.6
経費	3,032,919	15.8	23.3	20.4
(うち委託料)	1,663,349	8.7	10.8	11.0
研究研修費	77,141			
資産減耗費	33,780			
(2) 医業外費用	847,854			
(うち支払利息)	131,137	0.7	1.9	1.7
(3) 特別損失	20,693			
損益				
経常損益	386,397			
純損益	451,873			
累積欠損金	2,284,765			
経常収支比率	101.9		98.7	100.0
医業収支比率	101.3		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	3.4		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.4		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	98.5		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,600,874
1 固定資産	18,591,218
(1) 有形固定資産	17,604,007
(2) 無形固定資産	3,443
(3) 投資その他の資産	983,768
2 流動資産	13,009,656
(1) 現金及び預金	9,707,625
(2) 未収金及び未収収益	3,144,274
(3) 貸倒引当金()	21,808
(4) 貯蔵品	179,565
3 繰延資産	-
負債合計	17,567,685
1 固定負債	14,469,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,647,934
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,793,728
(7) リース債務	27,537
2 流動負債	2,962,464
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	938,076
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	457,309
(6) リース債務	17,342
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,452,032
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	136,022
(1) 長期前受金	955,598
(2) 長期前受金収益化累計額()	819,576
資本合計	14,033,189
1 資本金	16,317,954
2 剰余金	-2,284,765
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,284,765
負債・資本合計	31,600,874
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	755,961	685,302
資本勘定繰入	303,303	303,303
計	1,059,264	988,605

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	伊勢市
	病院名	市立伊勢総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,008 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	270	61.3	61.2	71.3
療養	52	41.8	40.2	36.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	58.2	57.8	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.3	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	127,817	
決算規模(千円)	49,269,190	
標準財政規模(千円)	30,383,790	
財政力指数	0.63	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.7
修正医業収支金額(千円)	5,180,840

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,392,911			
1 経常収益	6,392,911			
(1) 医業収益	5,230,710			
入院収益	3,079,961			
外来収益	1,724,509			
診療収入計	4,804,470			
その他医業収益	426,240			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	1,162,201			
(うち国・都道府県補助金)	9,411			
(うち他会計補助・負担金)	1,009,472			
(うち長期前受金戻入)	106,330			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,181,213			
2 経常費用	6,181,213			
(1) 医業費用	5,973,570			
職員給与費	3,666,909	70.1	54.5	55.3
材料費	1,157,985	22.1	24.1	24.2
(うち薬品費)	665,771	12.7	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	489,422	9.4	11.0	11.5
減価償却費	257,962	4.9	9.0	8.8
経費	855,526	16.4	23.3	21.7
(うち委託料)	545,579	10.4	10.8	10.3
研究研修費	29,653			
資産減耗費	5,535			
(2) 医業外費用	207,643			
(うち支払利息)	12,692	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	211,698			
純損益	211,698			
累積欠損金	1,896,533			
経常収支比率	103.4		98.7	97.6
医業収支比率	87.6		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	86.3		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,899,729
1 固定資産	3,716,742
(1) 有形固定資産	3,499,465
(2) 無形固定資産	3,563
(3) 投資その他の資産	213,714
2 流動資産	1,182,987
(1) 現金及び預金	113,803
(2) 未収金及び未収収益	1,056,961
(3) 貸倒引当金()	1,800
(4) 貯蔵品	14,023
3 繰延資産	-
負債合計	4,593,025
1 固定負債	2,509,016
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	739,782
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,769,234
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,262,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	174,179
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	205,673
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	531,065
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	821,952
(1) 長期前受金	4,327,145
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,505,193
資本合計	306,704
1 資本金	589,918
2 剰余金	-283,214
(1) 資本剰余金	1,613,319
(2) 利益剰余金	-1,896,533
負債・資本合計	4,899,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	569,576	1,059,342
資本勘定繰入	60,917	155,386
計	630,493	1,214,728

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	松阪市
	病院名	松阪市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,848 m ²	指定病院の状況	救 臨 感 へ 災 地 輪
診療科数	24	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	326	85.2	84.0	84.3
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	2	-	-	-
計	328	84.7	83.5	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.2	14.7

設立団体の状況		
人 口 (人)	163,863	
決 算 規 模 (千円)	63,248,808	
標 準 財 政 規 模 (千円)	40,043,629	
財 政 力 指 数	0.63	
経 常 収 支 比 率 (%)	89.6	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.0
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	100.3
修正医業収支金額 (千円)	8,650,619

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	9,564,061			
1 経 常 収 益	9,564,061			
(1) 医 業 収 益	8,725,406			
入 院 収 益	5,371,597			
外 来 収 益	3,139,336			
診 療 収 入 計	8,510,933			
そ の 他 医 業 収 益	214,473			
(うち他会計負担金)	74,787			
(2) 医 業 外 収 益	838,655			
(うち国・都道府県補助金)	11,378			
(うち他会計補助・負担金)	422,911			
(うち長期前受金戻入)	252,215			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	9,478,453			
2 経 常 費 用	9,210,561			
(1) 医 業 費 用	8,623,451			
職 員 給 与 費	4,042,351	46.3	54.5	55.3
材 料 費	2,749,589	31.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,808,752	20.7	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	866,149	9.9	11.0	11.5
減 価 償 却 費	508,577	5.8	9.0	8.8
経 理 費	1,263,357	14.5	23.3	21.7
(うち委託料)	587,255	6.7	10.8	10.3
研 究 研 修 費	47,649			
資 産 減 耗 費	11,928			
(2) 医 業 外 費 用	587,110			
(うち支払利息)	197,023	2.3	1.9	2.1
(3) 特 別 損 失	267,892			
損 益				
経 常 損 益	353,500			
純 損 益	85,608			
累 積 欠 損 金	4,292,821			
経 常 収 支 比 率	103.8		98.7	97.6
医 業 収 支 比 率	101.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.2		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	5.7		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	5.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	98.4		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	10,601,905
1 固 定 資 産	7,548,067
(1) 有 形 固 定 資 産	7,322,707
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	225,360
2 流 動 資 産	3,053,838
(1) 現 金 及 び 預 金	1,407,938
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,546,600
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	3,508
(4) 貯 蔵 品	102,797
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	8,938,068
1 固 定 負 債	5,467,942
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,837,830
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	582,334
(7) リ ー ス 債 務	47,778
2 流 動 負 債	1,767,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	785,161
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	197,926
(6) リ ー ス 債 務	41,974
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	714,490
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,702,293
(1) 長 期 前 受 金	4,704,059
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	3,001,766
資 本 合 計	1,663,837
1 資 本 金	5,937,816
2 剰 余 金	-4,273,979
(1) 資 本 剰 余 金	18,842
(2) 利 益 剰 余 金	-4,292,821
負 債 ・ 資 本 合 計	10,601,905
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	589,976	497,698
資 本 勘 定 繰 入	593,991	447,785
計	1,183,967	945,483

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	49.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	桑名市
	病院名	桑名市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	140,303	
決算規模(千円)	50,387,075	
標準財政規模(千円)	30,029,171	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	97.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	67.2

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	837			
1 経常収益	837			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	837			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	837			
2 経常費用	837			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	-	-	9.0	9.3
経費	-	-	23.3	27.2
(うち委託料)	-	-	10.8	11.2
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	837			
(うち支払利息)	837	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	83.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	名張市
	病院名	名張市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	200	79.1	76.8	76.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	79.1	76.8	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	13.1	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	78,795	
決算規模(千円)	28,775,636	
標準財政規模(千円)	15,769,340	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	98.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.5
	将来負担比率(%)	179.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,102 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	9	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.7
修正医業収支金額(千円)	4,210,268

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,816,908			
1 経常収益	5,698,844			
(1) 医業収益	4,575,102			
入院収益	3,102,053			
外来収益	1,019,711			
診療収入計	4,121,764			
その他医業収益	453,338			
(うち他会計負担金)	364,834			
(2) 医業外収益	1,123,742			
(うち国・都道府県補助金)	14,661			
(うち他会計補助・負担金)	780,635			
(うち長期前受金戻入)	84,581			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	118,064			
(うち他会計繰入金)	98,637			
総費用	5,516,001			
2 経常費用	5,445,541			
(1) 医業費用	4,692,965			
職員給与費	2,558,040	55.9	54.5	57.6
材料費	1,056,057	23.1	24.1	20.9
(うち薬品費)	234,722	5.1	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	821,335	18.0	11.0	9.8
減価償却費	265,746	5.8	9.0	9.3
経費	799,110	17.5	23.3	27.2
(うち委託料)	487,839	10.7	10.8	11.2
研究研修費	12,313			
資産減耗費	1,699			
(2) 医業外費用	752,576			
(うち支払利息)	188,295	4.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	70,460			
損益				
経常損益	253,303			
純損益	300,907			
累積欠損金	9,020,732			
経常収支比率	104.7		98.7	96.6
医業収支比率	97.5		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.1		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	25.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	83.6		86.8	83.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,168,253
1 固定資産	6,200,984
(1) 有形固定資産	6,198,204
(2) 無形固定資産	2,780
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	967,269
(1) 現金及び預金	181,992
(2) 未収金及び未収収益	776,260
(3) 貸倒引当金()	11,955
(4) 貯蔵品	20,972
3 繰延資産	-
負債合計	9,033,215
1 固定負債	6,588,087
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,404,682
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	470,000
(6) 引当金	700,673
(7) リース債務	12,732
2 流動負債	1,742,811
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	616,863
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	158,131
(6) リース債務	6,773
(7) 一時借入金	540,000
(8) 未払金及び未払費用	408,565
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	702,317
(1) 長期前受金	2,087,983
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,385,666
資本合計	-1,864,962
1 資本金	6,780,196
2 剰余金	-8,645,158
(1) 資本金剰余金	375,574
(2) 利益剰余金	-9,020,732
負債・資本合計	7,168,253
不良債務	158,679
実質資金不足額	158,679
資金不足額()	1,864,962
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,162,645
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,060,665	1,244,106
資本勘定繰入	399,460	439,292
計	1,460,125	1,683,398

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	158,679	3.5
26年度	550,878	13.3
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	197.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	尾鷲市
				病院名	尾鷲総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,802 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災輪		
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	76.1	82.1	80.6
療養	56	69.2	87.3	85.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	255	74.6	83.2	81.7
平均在院日数（一般病床のみ）		17.9	16.7	17.4

設立団体の状況		
人口（人）	18,009	
決算規模（千円）	10,548,648	
標準財政規模（千円）	5,946,761	
財政力指数	0.39	
経常収支比率（%）	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.6
	将来負担比率（%）	65.0

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,404,339			
1 経常収益	4,403,900			
(1) 医業収益	4,041,042			
入院収益	2,161,661			
外来収益	1,688,087			
診療収入計	3,849,748			
その他医業収益	191,294			
(うち他会計負担金)	38,893			
(2) 医業外収益	362,858			
(うち国・都道府県補助金)	2,089			
(うち他会計補助・負担金)	108,547			
(うち長期前受金戻入)	225,394			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	439			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,417,319			
2 経常費用	4,416,890			
(1) 医業費用	4,191,052			
職員給与費	2,287,203	56.6	54.5	57.6
材料費	975,183	24.1	24.1	20.9
(うち薬品費)	612,720	15.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	354,430	8.8	11.0	9.8
減価償却費	238,831	5.9	9.0	9.3
経費	679,129	16.8	23.3	27.2
(うち委託料)	306,475	7.6	10.8	11.2
研究研修費	8,883			
資産減耗費	1,823			
(2) 医業外費用	225,838			
(うち支払利息)	85,867	2.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	429			
損益				
経常損益	-12,990			
純損益	-12,980			
累積欠損金	2,787,438			
経常収支比率	99.7		98.7	96.6
医業収支比率	96.4		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	3.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	96.4		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,120,238
1 固定資産	3,342,415
(1) 有形固定資産	3,315,595
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	23,541
2 流動資産	777,823
(1) 現金及び預金	53,622
(2) 未収金及び未収収益	672,897
(3) 貸倒引当金（ ）	1,803
(4) 貯蔵品	53,107
3 繰延資産	-
負債合計	3,933,676
1 固定負債	2,500,628
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,481,279
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	19,349
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,098,695
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	357,288
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	121,198
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	450,000
(8) 未払金及び未払費用	146,313
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	334,353
(1) 長期前受金	3,012,998
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,678,645
資本合計	186,562
1 資本金	200,856
2 剰余金	-14,294
(1) 資本金剰余金	2,773,144
(2) 利益剰余金	-2,787,438
負債・資本合計	4,120,238
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	95.5
修正医業収支金額（千円）	4,002,149

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,693	147,440
資本勘定繰入	202,560	202,560
計	394,253	350,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	69.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	亀山市
	病院名	市立医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,980 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	55.8	50.9	54.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	55.8	50.9	54.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	21.0	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	50,254	
決算規模(千円)	20,237,140	
標準財政規模(千円)	12,835,300	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	86.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.1
修正医業収支金額(千円)	1,273,406

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,552,321			
1 経常収益	1,552,321			
(1) 医業収益	1,314,402			
入院収益	660,773			
外来収益	571,968			
診療収入計	1,232,741			
その他医業収益	81,661			
(うち他会計負担金)	40,996			
(2) 医業外収益	237,919			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	227,292			
(うち長期前受金戻入)	300			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,795,587			
2 経常費用	1,795,514			
(1) 医業費用	1,694,797			
職員給与費	840,838	64.0	54.5	58.9
材料費	288,790	22.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	181,166	13.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	107,624	8.2	11.0	7.4
減価償却費	157,717	12.0	9.0	9.6
経費	404,272	30.8	23.3	30.8
(うち委託料)	236,938	18.0	10.8	12.1
研究研修費	3,180			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	100,717			
(うち支払利息)	19,084	1.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	73			
損益				
経常損益	-243,193			
純損益	-243,266			
累積欠損金	710,062			
経常収支比率	86.5		98.7	98.1
医業収支比率	77.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	20.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	71.5		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,496,339
1 固定資産	3,015,137
(1) 有形固定資産	2,676,473
(2) 無形固定資産	940
(3) 投資その他の資産	337,724
2 流動資産	481,202
(1) 現金及び預金	88,643
(2) 未収金及び未収収益	388,179
(3) 貸倒引当金()	2,245
(4) 貯蔵品	6,625
3 繰延資産	-
負債合計	694,664
1 固定負債	380,354
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	205,552
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,759
(7) リース債務	168,043
2 流動負債	311,220
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	62,798
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,575
(6) リース債務	49,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	140,516
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,090
(1) 長期前受金	7,928
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,838
資本合計	2,801,675
1 資本金	3,493,959
2 剰余金	-692,284
(1) 資本剰余金	17,778
(2) 利益剰余金	-710,062
負債・資本合計	3,496,339
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	155,190	268,288
資本勘定繰入	39,436	39,436
計	194,626	307,724

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	志摩市
				病院名	国民健康保険 志摩市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,358 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	-	24.7	53.0
療養	40	71.2	74.2	78.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	31.7	46.7	64.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	16.3	22.9

設立団体の状況		
人口(人)	50,341	
決算規模(千円)	27,351,831	
標準財政規模(千円)	17,068,213	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	56.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	41.9
修正医業収支金額(千円)	482,545

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,249,948			
1 経常収益	1,249,269			
(1) 医業収益	520,536			
入院収益	200,804			
外来収益	268,005			
診療収入計	468,809			
その他医業収益	51,727			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	728,733			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	586,189			
(うち長期前受金戻入)	132,004			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	679			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,196,237			
2 経常費用	1,196,215			
(1) 医業費用	1,151,539			
職員給与費	733,804	141.0	54.5	66.5
材料費	105,704	20.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	68,427	13.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,277	7.2	11.0	5.6
減価償却費	132,004	25.4	9.0	11.3
経費	178,207	34.2	23.3	30.5
(うち委託料)	114,847	22.1	10.8	11.7
研究研修費	1,820			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	44,676			
(うち支払利息)	26,422	5.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	22			
損益				
経常損益	53,054			
純損益	53,711			
累積欠損金	726,396			
経常収支比率	104.4		98.7	97.7
医業収支比率	45.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	50.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	119.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	49.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	52.3		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,002,920
1 固定資産	1,892,642
(1) 有形固定資産	1,890,819
(2) 無形固定資産	1,823
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	110,278
(1) 現金及び預金	29,894
(2) 未収金及び未収収益	93,375
(3) 貸倒引当金()	15,127
(4) 貯蔵品	2,136
3 繰延資産	-
負債合計	2,125,191
1 固定負債	1,151,008
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,151,008
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	254,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,843
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,971
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,888
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	719,201
(1) 長期前受金	971,794
(2) 長期前受金収益化累計額()	252,593
資本合計	-122,271
1 資本金	350,796
2 剰余金	-473,067
(1) 資本金剰余金	253,329
(2) 利益剰余金	-726,396
負債・資本合計	2,002,920
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	122,271
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	221,947	624,180
資本勘定繰入	54,649	95,925
計	276,596	720,105

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	15,472	2.2
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	伊賀市
	病院名	伊賀市立上野総合市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,528 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	20	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	241	48.6	33.6	40.5
療養	40	61.6	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	281	50.4	33.6	34.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	13.5	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	90,581	
決算規模(千円)	43,534,413	
標準財政規模(千円)	28,514,769	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	90.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.0
修正医業収支金額(千円)	3,030,591

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,063,034			
1 経常収益	4,031,923			
(1) 医業収益	3,182,622			
入院収益	1,925,691			
外来収益	914,462			
診療収入計	2,840,153			
その他医業収益	342,469			
(うち他会計負担金)	152,031			
(2) 医業外収益	849,301			
(うち国・都道府県補助金)	14,417			
(うち他会計補助・負担金)	573,638			
(うち長期前受金戻入)	214,365			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	31,111			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,286,566			
2 経常費用	4,090,410			
(1) 医業費用	3,885,619			
職員給与費	2,281,744	71.7	54.5	57.6
材料費	688,455	21.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	332,281	10.4	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	353,176	11.1	11.0	9.8
減価償却費	325,331	10.2	9.0	9.3
経費	575,546	18.1	23.3	27.2
(うち委託料)	305,936	9.6	10.8	11.2
研究研修費	9,030			
資産減耗費	5,513			
(2) 医業外費用	204,791			
(うち支払利息)	31,733	1.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	196,156			
損益				
経常損益	-58,487			
純損益	-223,532			
累積欠損金	1,001,089			
経常収支比率	98.6		98.7	96.6
医業収支比率	81.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	22.8		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	17.9		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	80.8		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,690,106
1 固定資産	2,999,442
(1) 有形固定資産	2,997,012
(2) 無形固定資産	2,430
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	690,664
(1) 現金及び預金	148,917
(2) 未収金及び未収収益	542,609
(3) 貸倒引当金()	7,976
(4) 貯蔵品	7,114
3 繰延資産	-
負債合計	3,427,016
1 固定負債	2,271,764
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,344,764
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	600,000
(6) 引当金	327,000
(7) リース債務	-
2 流動負債	678,903
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	239,054
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,224
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	323,625
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	476,349
(1) 長期前受金	3,625,806
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,149,457
資本合計	263,090
1 資本金	168,333
2 剰余金	94,757
(1) 資本剰余金	1,085,633
(2) 利益剰余金	-990,876
負債・資本合計	3,690,106
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,608	725,669
資本勘定繰入	124,454	124,454
計	403,062	850,123

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	大台町
	病院名	報徳病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	40.2	70.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	40.2	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		-	26.3	27.3

設立団体の状況		
人口(人)	9,557	
決算規模(千円)	7,867,631	
標準財政規模(千円)	4,801,596	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	76.8

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,276			
1 経常収益	2,276			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,276			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,276			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,276			
2 経常費用	2,276			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	-	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,276			
(うち支払利息)	2,276	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	-		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,417	2,276
資本勘定繰入	8,925	16,326
計	10,342	18,602

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	玉城町
	病院名	国保玉城病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,964 m ²	指定病院の状況	
診療科数	7	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	94.2	100.3
療養	50	100.5	97.9	92.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	100.5	97.8	95.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	14.2	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	15,431	
決算規模(千円)	5,749,282	
標準財政規模(千円)	3,911,071	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	76.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	74.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.0
修正医業収支金額(千円)	579,404

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	664,177			
1 経常収益	659,177			
(1) 医業収益	582,721			
入院収益	388,002			
外来収益	131,824			
診療収入計	519,826			
その他医業収益	62,895			
(うち他会計負担金)	3,317			
(2) 医業外収益	76,456			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	65,749			
(うち長期前受金戻入)	5,115			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,000			
(うち他会計繰入金)	5,000			
総費用	645,826			
2 経常費用	640,826			
(1) 医業費用	609,856			
職員給与費	361,796	62.1	54.5	66.5
材料費	55,477	9.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	21,241	3.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,161	4.1	11.0	5.6
減価償却費	27,890	4.8	9.0	11.3
経費	163,386	28.0	23.3	30.5
(うち委託料)	115,002	19.7	10.8	11.7
研究研修費	1,307			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	30,970			
(うち支払利息)	12,762	2.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	5,000			
損益				
経常損益	18,351			
純損益	18,351			
累積欠損金	7,710			
経常収支比率	102.9		98.7	97.7
医業収支比率	95.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	92.1		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,302,812
1 固定資産	805,072
(1) 有形固定資産	776,688
(2) 無形固定資産	676
(3) 投資その他の資産	27,708
2 流動資産	497,740
(1) 現金及び預金	408,154
(2) 未収金及び未収収益	88,426
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,160
3 繰延資産	-
負債合計	814,820
1 固定負債	587,761
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	561,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	26,107
(7) リース債務	-
2 流動負債	75,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,763
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,925
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,832
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,097
(1) 長期前受金	214,050
(2) 長期前受金収益化累計額()	62,953
資本合計	487,992
1 資本金	15,863
2 剰余金	472,129
(1) 資本金剰余金	449,839
(2) 利益剰余金	22,290
負債・資本合計	1,302,812
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	65,749	74,066
資本勘定繰入	18,128	18,128
計	83,877	92,194

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	南伊勢町
	病院名	町立南伊勢病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	70.2	76.2	56.3
療養	26	-	-	24.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	76	46.2	50.1	40.1
平均在院日数(一般病床のみ)		23.2	24.0	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	12,788	
決算規模(千円)	8,840,717	
標準財政規模(千円)	6,120,753	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	42.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,291 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.3
修正医業収支金額(千円)	608,354

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	848,162			
1 経常収益	848,162			
(1) 医業収益	678,354			
入院収益	281,166			
外来収益	290,060			
診療収入計	571,226			
その他医業収益	107,128			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	169,808			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	153,481			
(うち長期前受金戻入)	9,657			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	844,620			
2 経常費用	844,620			
(1) 医業費用	829,721			
職員給与費	480,601	70.8	54.5	66.5
材料費	84,531	12.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	64,053	9.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,478	3.0	11.0	5.6
減価償却費	49,307	7.3	9.0	11.3
経費	213,314	31.4	23.3	30.5
(うち委託料)	98,910	14.6	10.8	11.7
研究研修費	1,968			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,899			
(うち支払利息)	4,193	0.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	3,542			
純損益	3,542			
累積欠損金	883,047			
経常収支比率	100.4		98.7	97.7
医業収支比率	81.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	26.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	74.0		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	546,945
1 固定資産	288,363
(1) 有形固定資産	288,363
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	258,582
(1) 現金及び預金	186,658
(2) 未収金及び未収収益	62,948
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,696
3 繰延資産	-
負債合計	443,370
1 固定負債	268,463
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	220,963
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	47,500
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	99,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,140
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,081
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	44,482
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	75,161
(1) 長期前受金	244,437
(2) 長期前受金収益化累計額()	169,276
資本合計	103,575
1 資本金	9,110
2 剰余金	94,465
(1) 資本金剰余金	977,512
(2) 利益剰余金	-883,047
負債・資本合計	546,945
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,108	223,481
資本勘定繰入	14,846	14,846
計	250,954	238,327

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	紀南病院組合
				病院名	紀南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,624 m ²	指定病院の状況	救臨感へ 輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	234	65.5	65.6	64.6
療養	40	61.4	63.6	72.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	278	64.0	64.4	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	18.2	19.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.6
修正医業収支金額(千円)	3,207,664

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,218,515			
1 経常収益	4,218,515			
(1) 医業収益	3,295,466			
入院収益	2,251,808			
外来収益	837,059			
診療収入計	3,088,867			
その他医業収益	206,599			
(うち他会計負担金)	87,802			
(2) 医業外収益	923,049			
(うち国・都道府県補助金)	42,524			
(うち他会計補助・負担金)	174,396			
(うち長期前受金戻入)	156,955			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,278,457			
2 経常費用	4,278,457			
(1) 医業費用	3,622,200			
職員給与費	2,056,632	62.4	54.5	57.6
材料費	560,543	17.0	24.1	20.9
(うち薬品費)	246,494	7.5	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	277,661	8.4	11.0	9.8
減価償却費	247,198	7.5	9.0	9.3
経費	739,644	22.4	23.3	27.2
(うち委託料)	217,076	6.6	10.8	11.2
研究研修費	10,273			
資産減耗費	7,910			
(2) 医業外費用	656,257			
(うち支払利息)	47,461	1.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-59,942			
純損益	-59,942			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.6		98.7	96.6
医業収支比率	91.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,524,516
1 固定資産	6,863,727
(1) 有形固定資産	6,606,385
(2) 無形固定資産	1,078
(3) 投資その他の資産	256,264
2 流動資産	3,660,789
(1) 現金及び預金	2,198,774
(2) 未収金及び未収収益	1,467,975
(3) 貸倒引当金()	13,779
(4) 貯蔵品	7,819
3 繰延資産	-
負債合計	8,016,949
1 固定負債	3,790,920
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,739,077
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	47,736
(7) リース債務	4,107
2 流動負債	2,156,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,141
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	167,102
(6) リース債務	2,054
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,684,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,070,020
(1) 長期前受金	4,969,124
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,899,104
資本合計	2,507,567
1 資本金	906,775
2 剰余金	1,600,792
(1) 資本剰余金	124,115
(2) 利益剰余金	1,476,677
負債・資本合計	10,524,516
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	282,403	262,198
資本勘定繰入	156,629	139,371
計	439,032	401,569

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。